

世界史

〔注 意 事 項〕

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題冊子は14ページ、解答用紙はマーク・シート 1 枚です。監督者の指示に従って確認してください。
3. 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. マークは、マーク・シートに記載してある「記入上の注意」をよく読んだうえで、正しくマークしなさい。
5. 受験番号及び氏名は、マーク・シートの所定欄に正確に記入し、また受験番号欄の番号を正しくマークしなさい。
6. 監督者の指示があってから、マーク・シートの左上部にある「科目欄」に受験する科目名を記入しなさい。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

世界史

(60分 100点)

I 中国の税制その他の諸制度について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(40点)

中国では、後漢末以降、豪族の大土地所有が進む一方で、農民は戦乱により土地を失って流民となり、社会不安が増大した。そこで諸王朝は農民の生活を安定させて税収の確保をはかるために積極的な土地政策を行った。たとえば、魏の基礎を築いた 1 は、農民を募って官有地や所有者のいない土地を耕作させ、収穫の5～6割を徴収して国家の財源とする 2 を実施した。南北朝時代の5世紀後半には、北魏の 3 によって、豪族の大土地所有を抑制し、農民には年齢・性別などに応じて土地を支給して耕作させ、そこから税を徴収する均田制が始められた。また、村落制度として 4 がとられた。

6世紀後半、隋の 5 は、南朝の陳を滅ぼし中国を統一した。隋は南北朝時代で試みられた均田制を取り入れ、税制としての租庸調制を確立し、兵制として府兵制を取り入れた。隋の滅亡後中国を統一した唐では隋代の制度が継承され、⁽¹⁾土地制度・税制・兵制を一体化した制度が実施されていた。しかし、唐の中期⁽²⁾には土地不足や経済の発展にともなう貧富の差の拡大によって、没落する農民が増加した。このような状況のなか、一体化した制度は崩れ始め、府兵制にかわって、募兵制が採用された。755年から起こった 6 の後は、⁽³⁾均田制や租庸調制は完全に崩壊し、780年には、租庸調制にかわり⁽⁴⁾兩税法が採用された。

唐末から五代十国時代には、従来の大土地所有層であった貴族が没落し、新興の地主層が台頭した。彼らは買い集めた土地を 7 に貸して耕作させ、収穫物の半分を小作料として徴収した。

1368年に明朝を開いた洪武帝は元をモンゴル高原に退け、 8 を都として中国を統一した。⁽⁵⁾洪武帝は、農村の末端まで統制をおよぼす里甲制を導入し、賦役黄冊や魚鱗図冊を作成させた。また軍制の面では 9 ⁽⁶⁾を採用し、⁽⁷⁾軍人の戸籍を民間

人とは別にした。明代後半の16世紀には、貨幣経済の発展にともない、唐代から続いた兩税法にかえて、各種の税や徭役を一本化して納める一条鞭法が実施された。⁽⁸⁾

中国東北地方では、1616年にヌルハチが女真の諸部族を統一して を建国し、2代目太宗は内モンゴルを支配下におき、国号を清と改めた。一方明朝は軍事費の増加で財政難に陥り、重税と飢饉のため各地で反乱がおこり、こうしたなかで の反乱軍に都を占拠され滅亡した。その直後、清は都を占領して遷都を行い、中国全土へ支配をひろげた。清の税制は当初、明の一条鞭法を引き継いだ⁽⁹⁾が、18世紀初めから地丁銀制を実施した。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

- | | | |
|--------------------------------|-------|-------|
| <input type="text" value="1"/> | ① 司馬炎 | ② 曹操 |
| | ③ 孫権 | ④ 劉備 |
| <input type="text" value="2"/> | ① 課田法 | ② 募役法 |
| | ③ 占田法 | ④ 屯田制 |
| <input type="text" value="3"/> | ① 道武帝 | ② 孝文帝 |
| | ③ 太武帝 | ④ 景帝 |
| <input type="text" value="4"/> | ① 井田制 | ② 郡県制 |
| | ③ 郡国制 | ④ 三長制 |
| <input type="text" value="5"/> | ① 光武帝 | ② 武帝 |
| | ③ 文帝 | ④ 煬帝 |

- | | | |
|---|--------|--------|
| 6 | ① 安史の乱 | ② 黄巾の乱 |
| | ③ 紅巾の乱 | ④ 黄巢の乱 |

- | | | |
|---|------|-------|
| 7 | ① 官戸 | ② 形勢戸 |
| | ③ 佃戸 | ④ 民戸 |

- | | | |
|---|------|------|
| 8 | ① 長安 | ② 南京 |
| | ③ 北京 | ④ 洛陽 |

- | | | |
|---|-------|------|
| 9 | ① 衛所制 | ② 八旗 |
| | ③ 保甲法 | ④ 緑営 |

- | | | |
|----|------------|------------|
| 10 | ① 後金（アイシン） | ② 韃靼（タタール） |
| | ③ 渤海 | ④ 遼 |

- | | | |
|----|-------|-------|
| 11 | ① 顧憲成 | ② 呉三桂 |
| | ③ 張居正 | ④ 李自成 |

問2 文中の下線部(1)の時代の初期には中央官制が整えられた。このうち、皇帝の詔勅の立案起草を担当した中央政府の機関を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

12

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① 尚書省 | ② 中書省 | ③ 門下省 | ④ 御史台 |
|-------|-------|-------|-------|

問3 文中の下線部(2)に関連して、唐代の均田制についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 13

- ① 丁男および中男に土地が支給されたが、妻・奴婢へは支給されなかった。
- ② 丁男および妻に対して土地が支給されたが、奴婢へは支給されなかった。
- ③ 奴婢・耕牛に対しても土地が支給された。
- ④ 奴婢に対しても土地が支給されたが、耕牛は対象からはずされた。

問4 文中の下線部(3)に関連して、唐代の府兵制と募兵制についての説明として間違っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 14

- ① 府兵制は、西魏に始まる兵農一致の兵制であった。
- ② 府兵は衛士として都を警備したり、防人として辺境防衛などにあたった。
- ③ 募兵軍団の指揮官として節度使が設けられた。
- ④ 募兵制は、エフタルの侵入に対処するためのものであった。

問5 文中の下線部(4)についての説明として間違っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 15

- ① 原則として銭納であったが、穀物や布での代納も多かった。
- ② 現実に所有している土地や財産に応じて課税された。
- ③ 国庫収入の激減に対処するため、楊炎が玄宗に献策した税制であった。
- ④ 夏と秋の2回徴税したことからこの名がついた。

問6 文中の下線部(5)の事績を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

16

- ① 鄭和の艦隊を各地へ派遣
- ② ベトナムの一時占領
- ③ 『四書大全』などの編纂事業
- ④ 六部の皇帝直属化

問7 文中の下線部(6)に関連して、里甲制の下で民衆教化の徹底のために定められた教訓は何と呼ばれたか、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

17

- ① 清談 ② 明令 ③ 明律 ④ 六諭

問8 文中の下線部(7)について、賦役黄冊と魚鱗図冊の説明の組み合わせとして正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

18

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 賦役黄冊 — 租税台帳 | 魚鱗図冊 — 戸籍簿 |
| ② 賦役黄冊 — 租税台帳 | 魚鱗図冊 — 土地台帳 |
| ③ 賦役黄冊 — 土地台帳 | 魚鱗図冊 — 戸籍簿 |
| ④ 賦役黄冊 — 土地台帳 | 魚鱗図冊 — 租税台帳 |

問9 文中の下線部(8)に関連して、一条鞭法実施の背景として、日本銀やメキシコ銀が大量に中国に流入したことが挙げられる。当時、メキシコを植民地としていた国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

19

- ① ポルトガル ② スペイン ③ イギリス ④ フランス

問10 文中の下線部(9)についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

20

- ① 土地税を廃止して、人頭税のみを銀で納入するようにした。
- ② 土地税と人頭税の比率を一定にし、銀で一括納入できるようにした。
- ③ 土地税か人頭税のどちらか一方を任意に選び、銀で納入できるようにした。
- ④ 土地税の中に人頭税を繰り込み、一括して銀で納入するようにした。

Ⅱ イギリスとフランスの関係について述べた次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

スカンディナヴィア半島やユトランド半島に住んでいたノルマン人は、8世紀後半から西ヨーロッパに侵入してきた。イングランドのアングロ＝サクソン王国は、1016年にノルマン人の に征服された。その後アングロ＝サクソンの王家は復活したが、ノルマンディー公ウィリアムが侵入し、1066年にウィリアム1世として即位した。12世紀半ばに王朝が断絶すると、フランスのアンジュー伯が⁽¹⁾ ヘンリ2世として即位した。ヘンリ2世は、フランス西部とイギリスを領有したが、ヘンリ2世の子であるジョン王は、フランスとの戦争に連敗し、大陸領のほとんどを失った。

1328年にフランスの 朝が断絶すると、ヴァロワ家のフィリップ6世が即位した。これに対してイギリスの も王位継承権を主張し、また、フランドル地方をめぐって両国が対立していたことから百年戦争が始まった。当初、イギリスが優勢であったが、フランス軍を率いたジャンヌ＝ダルクが の包囲網を破ったことで戦局は逆転し、ついに戦争はフランス軍の勝利となった。

17世紀後半のフランスではブルボン朝のルイ14世が⁽³⁾ 強大な権力をふるい、たびたび侵略戦争をおこした。18世紀初めにはスペインの王位継承をめぐり、フランスはイギリス・オランダと連合したオーストリアと戦った。この戦争の結果、 が結ばれ、スペインの王位継承権はルイ14世の孫フェリペ5世に認められたものの、ハドソン湾地方などの北米のフランス植民地がイギリスに譲られることとなった。

18世紀半ば、プロイセンのフリードリヒ2世は⁽⁴⁾ フランスなどと結び、マリア＝テレジアのハプスブルク家継承に異議をとなえてオーストリアと戦い、資源の豊富な を獲得した。その奪回をめざすマリア＝テレジアはこれまでの外交政策を転換し、フランスと同盟した。さらにロシアも味方につけ、プロイセンと戦い、 が始まったが、 奪回に失敗した。この間、北米を中心にイギリス・フランス間で植民地争奪戦争がおこり、イギリスが勝利した。1763年のパリ条約で、フランスは北米の植民地を全て失うこととなり、逆に⁽⁵⁾ イギリスは広大

な植民地帝国を完成させた。

18世紀後半，フランス革命がおこった。1793年にはルイ16世の処刑を機にイギリスの提唱で第1回対仏大同盟が結成され，フランスは対外的に孤立した。コルシカ島出身の軍人であったナポレオンが1798年に に遠征すると，翌年イギリスはロシア・オーストリアなどと第2回対仏大同盟を結んだ。帰国したナポレオンはクーデタをおこして独裁権をにぎり，1804年には皇帝に即位した。1805年，イギリス・ロシア・オーストリアなどは第3回対仏大同盟を結成し，同年10月に イギリス艦隊はフランス・スペイン連合艦隊を撃破した。⁽⁶⁾ 一方，フランス軍はオーストリア・ロシアの連合軍，プロイセン・ロシアの連合軍を破り，ヨーロッパ大陸の大部分を支配下においた。また，ナポレオンはイギリスに経済的打撃を与えるため1806年に大陸封鎖令を発し，これを無視するロシアに対して1812年にロシア遠征を行ったが失敗した。これを機に諸国は解放戦争にたちあがり，ナポレオンは敗れて，最終的にセントヘレナ島に流された。1814～15年，戦後処理の会議が で開かれ，正統主義によるフランス・スペイン王家の復活と，大国間の勢力均衡がはかられた。

問1 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを，次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

① エグバート

② クヌート

③ リューリク

④ ロロ

① カロリング

② カペー

③ メロヴィング

④ ハノーヴァー

① エドワード1世

② エドワード3世

③ ウィリアム3世

④ ジョージ1世

24

① オルレアン

② カレー

③ クレシー

④ ポワティエ

25

① ウェストファリア条約

② カルロヴィッツ条約

③ ピレネー条約

④ ユトレヒト条約

26

① シュレスヴィヒ

② シュレジエン

③ フィウメ

④ ダンツィヒ

27

① アルマダ戦争

② シュマルカルデン戦争

③ 七年戦争

④ ファルツ戦争

28

① エジプト

② オランダ

③ アルジェリア

④ モロッコ

29

① ウィーン

② ローマ

③ ロンドン

④ ワルシャワ

問2 文中の下線部(1)に関連して、ヘンリ2世の開いた王朝名を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

30

① スチュアート朝

② テューダー朝

③ ノルマン朝

④ プランタジネット朝

問3 文中の下線部(2)に関連して、当時のフランドル地方の主な産物を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

31

① 毛織物

② 麻織物

③ 綿織物

④ 木材製品

問4 文中の下線部(3)は何と呼ばれたか、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 32

- ① 欠地王 ② 獅子心王 ③ 聖王 ④ 太陽王

問5 文中の下線部(4)についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 33

- ① フリードリヒ2世はいわゆる啓蒙専制君主の典型とされている。
② フリードリヒ2世はカトリックを弾圧し、カルヴァン派を擁護した。
③ フリードリヒ2世は農民の農奴的地位の改善に積極的に取り組んだ。
④ フリードリヒ2世はフランスのルソーと親交があった。

問6 文中の下線部(5)の内容として間違っているものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 34

- ① イギリスとフランス・スペイン間で締結された条約である。
② カナダはフランスからイギリスに譲渡された。
③ フロリダはスペインからイギリスに譲渡された。
④ ミシシッピ川以西のルイジアナはフランスからイギリスに譲渡された。

問7 文中の下線部(6)に関連して、このときイギリス艦隊を指揮していた人物を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。 35

- ① ウェリントン ② ネルソン ③ ドレーク ④ ローリ

Ⅲ 二つの世界大戦と国際機関の設立について述べた次の文章A・Bを読んで、以下の問いに答えなさい。(30点)

A 史上空前の規模で戦われた第一次世界大戦の戦後処理は、1919年に開催されたパリ講和会議で決定された。この会議では、アメリカ合衆国のウィルソン大統領が発表した十四カ条が講和の基礎とされた。1919年6月、⁽¹⁾連合国とドイツとの間にヴェルサイユ条約が調印され、ドイツは全ての植民地を失い、36・ロレーヌをフランスに返還したほか、巨額の賠償金などを課せられた。また、オー⁽²⁾ストリア・ハンガリー・ブルガリア・オスマン帝国の旧同盟国ともそれぞれ個別の講和条約が結ばれた。

1920年1月、ウィルソンの提案した国際連盟が設置され、本部は37におかれた。一連の講和条約を基礎とするヨーロッパの新秩序は、ヴェルサイユ体制と呼ばれた。

ヴェルサイユ体制は、しばらくの間は不安定な状況にあり、賠償金の支払いをめぐるフランスとドイツの対立は、フランス・ベルギーによるルール工業地帯の占領という事態をまねいた。これにより、ドイツではマルクの価値が戦時中の⁽³⁾1兆分の1にまで下落した。この危機を克服するため1924年には新しい賠償支払い計画である38が作成され、アメリカから多額の資本がドイツに提供された。これにより1925年にはフランス・ベルギーは占領地から撤兵し、39が結ばれてドイツ西部国境の現状維持と相互保障が取り決められた。

問1 文中の空欄36～39に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。36～39

- | | | |
|----|---------|---------|
| 36 | ① アルザス | ② 南チロル |
| | ③ トリエステ | ④ ラトヴィア |

- | | | |
|----|----------|--------|
| 37 | ① ジュネーヴ | ② ハーグ |
| | ③ ブリュッセル | ④ ロンドン |

38

- ① ヤング案
- ② ドーズ案
- ③ マーシャル＝プラン
- ④ フーヴァー＝モラトリウム

39

- ① 九カ国条約
- ② 四カ国条約
- ③ ロカルノ条約
- ④ ポーツマス条約

問2 文中の下線部(1)の内容として間違っているものを、次の①～④の中から1つ
選びマークしなさい。

40

- ① 海洋の自由
- ② 共産主義の排除
- ③ 軍備縮小
- ④ 秘密外交の廃止

問3 文中の下線部(2)のオーストリアと結ばれた講和条約を、次の①～④の中から
1つ選びマークしなさい。

41

- ① サン＝ジェルマン条約
- ② セーヴル条約
- ③ トリアノン条約
- ④ ヌイイ条約

問4 文中の下線部(3)に関連して、このインフレーションを克服したドイツの首相
を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

42

- ① エーベルト
- ② シュトレゼマン
- ③ ヒンデンブルク
- ④ ベルンシュタイン

B 1929年10月、ウォール街の株価の大暴落から、アメリカは空前の大恐慌におそれ、この恐慌は全世界に波及した。アメリカでは、1933年にフランクリン・ローズヴェルトが大統領になり、ニューディールと呼ばれる一連の政策を行って、経済の建て直しや社会情勢の安定をはかった。⁽⁴⁾イギリスやフランスはブロック経済圏を形成して、この危機を乗り越えようとした。⁽⁵⁾一方、経済基盤が弱い日本・ドイツ・イタリアは対外侵略によって危機を克服しようとした。

⁽⁶⁾1939年、ドイツは8月末に独ソ不可侵条約を結ぶと、9月に へ侵攻した。イギリス・フランスはドイツに宣戦布告し、第二次世界大戦が始まった。一方、南方への進出をはかった日本は、1941年12月にアメリカ・イギリスに宣戦布告して、太平洋戦争が始まり、ドイツ・イタリアもアメリカに宣戦布告して、戦争は全世界に拡大した。1942年後半から連合国軍は反撃に移り、1943年9月にはイタリアが無条件降伏した。1945年5月にはドイツが無条件降伏し、同年8月には日本が無条件降伏した。こうして、第二次世界大戦は終結した。

大戦末期の1945年4～6月、 で連合国側の50カ国が参加して会議が開かれ、ローズヴェルトと がまとめた大西洋憲章を基本理念とする国際連合憲章が採択され、戦後の1945年10月に国際連合が発足した。国際社会の平和の維持などを目的とする国際連合は、全ての加盟国が参加する総会の決定で運営される。また、常任理事国⁽⁷⁾の5大国が拒否権を持つ安全保障理事会を設置し、国際紛争解決のため経済的・軍事的制裁を決定する強力な権限を与えた。このほか、ユネスコなどの専門機関⁽⁸⁾や、ユニセフなどの補助機関も設けられた。

問5 文中の空欄 ～ に入る語句として適当なものを、次の①～④の中からそれぞれ1つずつ選びマークしなさい。 ～

① オランダ

② デンマーク

③ フィンランド

④ ポーランド

① サンフランシスコ

② ダンバートン＝オークス

③ ニューヨーク

④ ボストン

45

① アトリー

② チャーチル

③ チェンバレン

④ マクドナルド

問6 文中の下線部(4)についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

46

- ① 全国産業復興法によって企業の経済活動に対する国家統制を禁止した。
- ② テネシー川流域開発公社などの公共投資によって失業者を減らそうとした。
- ③ 農業調整法によって農産物を増産し、農産物価格の下落をはかった。
- ④ ワグナー法によって労働者の団結権と団体交渉権を制限した。

問7 文中の下線部(5)に関連して、イギリスとフランスのブロック経済圏についての説明として正しいものを、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

47

- ① イギリスとフランスは協力して互いの植民地の関税を軽減化した。
- ② イギリスはメルボルンでイギリス連邦内での関税の撤廃を決めた。
- ③ イギリス連邦のブロック経済圏は、スターリング＝ブロックと呼ばれた。
- ④ フランスはアメリカ合衆国の協力を得て、ドル＝ブロックを形成した。

問8 文中の下線部(6)に関連して、イタリアではムッソリーニが対外侵略によって経済危機を脱しようとした。1935年にイタリアが侵攻した国を、次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

48

① リビア

② エチオピア

③ チュニジア

④ モロッコ

問9 文中の下線部(7)に関連して、国際連合発足当時の常任理事国でないものを，次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

49

- ① アメリカ ② イギリス ③ ソ連 ④ 中華人民共和国

問10 文中の下線部(8)に関連して、1919年に国際連盟の付属の機関として設立され、1946年に国際連合の専門機関となった組織を，次の①～④の中から1つ選びマークしなさい。

50

- ① 国際復興開発銀行 ② 国際労働機関
③ 国際通貨基金 ④ 世界保健機関